



道の次期計画の方向性

- ・展開方向等の骨格を踏襲しつつ、更なるステップアップに向けた自転車関連施策を一層強化

素案からの主な変更点

- ・主な取組の「自転車と自動車の相互理解の促進」について、「歩行者との相互理解」を追加
- ・令和3年度の道の自転車関連施策を追加 など

第2期（案）

推進期間	2025年度まで（国に準じた推進期間）		
めざす姿	「環境に◎観光に◎健康に◎ もっと、自転車北海道。」		
視点 ・ 展開方向	<p>「もっと、自転車を知る・使う」 自転車の魅力を生かした多様なサイクルスタイルの実現</p> <p>・生活利用やスポーツライド等における自転車の正しい知識(SDGsの推進に資するといった自転車のもつメリットを含む)や適切な利用の普及啓発</p>	<p>「もっと、自転車を安全・安心に」 自転車を安全で安心に利用することのできる環境の構築</p> <p>・自転車利用者及び同乗幼児におけるヘルメット着用の働きかけ強化 ・損害保険事業者等と連携した自転車損害賠償保険等の加入促進の強化</p>	<p>「もっと、自転車を楽しく・快適に」 北海道の特性を生かしたサイクルツーリズムの推進</p> <p>・広域的サイクルルートの検討及び整備 ・マウンテンバイクなどを活用したトレイル利用の環境整備に向けた検討など</p>
主な取組	自転車利用に携わる関係者の幅広い連携による普及啓発	官民連携による安全利用促進	道内の魅力的なサイクルルート等の拠点整備や人材育成等を実施
主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の府議において決定後、本計画に基づく各般の取組を推進 		

今後のスケジュール